



2010～2011年度 国際ロータリーテーマ
BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS
地域を育み、大陸をつなぐ



HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 桐本美智子 ● 副会長 小飯塚立雄 ● 幹事 柏手 茂 ● 会報委員長 工藤光和 (2010～2011年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
- 例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 ● 会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ● 事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
- 四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第 2762 回例会 **2010年 11月 11日** **グランドホテル神奈中** **週報第 2762 号**

本日の卓話者ご紹介

ロータリー財団委員長 福澤 正人 会員



卓話

「財団月間を迎えるにあたって」

ロータリー財団委員長 福澤 正人

11月は財団月間です。ロータリー財団増進委員長から、連絡がありまして、今年ロータリーレートが円高になり、11月には1ドル82円で計算されます。ロータリー財団に御協力をよろしくお願いいたします。

今月の財団月間の話をして、何々むずかしいです。11月1日の平塚商工会議所の総会で第25期の会頭に推選され承認されました。3年間の反省と今後の抱負を述べたいと思います。

平塚は、平成24年度開通予定の圏央道対応として、国道134号線暫定4車線化の早期実現させる事が、平塚市に取っても、きわめて有効と考え、松沢県知事に、地元4自治会の会長の署名を頂き提出いたしました。現状では平成28年度までには完成となっておりますが、それでは遅く、圏央道開通予定の平成24年ぐらいには4車線化

を完了してほしいと思っています。11月に入って、湘南土木事務所の浅羽所長に会って、134号線の促進をお願いしてまいりました。現在、茅ヶ崎バイパスが無料化になり、又、西湘バイパスも通行料が無料化になった為、平塚の134号線の渋滞は、ますますひどくなって来ました。何としても、早期に解決しなければいけない問題です。

観光協会の最近の情報を話したいと思います。3年前に平塚市役所から、観光協会は、商工会議所に移管されました。予算もとぼしい中、市民の中で観光協会を無料で手伝っていただける方（観光サポーター）を募集しました。沢山の方が応募してくれました。何班かに別れて、それぞれ観光に関する運動をしていただいております。1つ目は平塚の浜辺にある浜昼朝の増殖。2つ目は平塚駅東側の地下通路の両面の整備（あまりにも汚いので、平塚の観光を絵にして、地下を通ると、平塚の観光のPRができるというアイディア）。3つ目が七夕まつりに来た人が、平塚はもっと見るところはないのですかと、いつも言われるのだそうです。そこで平塚七福神を作ろうとの事で、平塚駅近くの神社や寺に七福神をおいてもらい、巡回してもらうアイディアである。現在、神社・寺等ほぼ決まり来年の七夕まつりまでには、準備ができそうです。

<幹事報告>

◎当クラブ名誉会員 出縄忠良会員が、10日20時50分肺炎のため、ご入院先の東海大学病院にて逝去されました。享年74歳でした。通夜・葬儀、告別式は下記のとおりとなります。ご冥福をお祈り申し上げます。

通夜 11/13 (土) 18:30～

<出席報告>

本日11月11日	会員数 60名	対象者 55名	出席者 44(41)名	出席率 74.55%			
前々回10月21日	会員数 60名	対象者 55名	出席者 47(45)名	出席率 81.82%	MUP 7名	計 51名	修正率 94.55%

葬儀・告別式 11/14(日) 10:00~
葬 儀 場 カルチャーBONDS平塚

◎国際奉仕セミナー開催

日時：12/6(月) 受付 15:00~
セミナー 15:30~18:00

場所：藤沢産業センター8F

◎地区よりアンケート回答のお願い

2/10(木)~11(金) 湯河原で開催予定の「新会員の集い」に関して。

会長、幹事、R情報委員長へクラブアンケート、今年1月以降ご入会の各会員へお願いします。

◎地区より奄美地方豪雨災害支援協力のお願い

* クラブより30,000円送金します。

◎上期情報集会開催のお願い

12/9(木)の例会は情報集会報告を行います。各グループ幹事にご準備お願い致します。

今回のテーマは「ロータリーをよく知る為に……」です。

◎平塚商工会議所より賀詞交歓会のご案内

日時：平成23年1月6日(木) 11:00~

会場：ラスカホール

いまさら聞けないロータリー知識 4

<ロータリー財団ってなんですか？>

ロータリー財団には、現在、いくつかの種類の奨学金があり、それぞれその目的も異なっています。代表的なものは、①文化研修のための奨学金、②ロータリー財団国際親善奨学金、③マルチイヤー奨学金、④世界平和奨学金 などがあります。

しかし、全ての奨学金に共通な目的として、奨学金制度を通じて、国際理解と世界平和に貢献することがその第一義的な目的となっております。したがって、奨学生は、留学国で高い学術水準を維持することはもちろん、ロータリーの趣旨にそったさまざまな国際親善活動を行うことが要求されます。

過去にロータリーの奨学金を受けた多くの方々が現在、世界各地で活躍されております。日本女性第一号として、ロータリーの奨学金を受けた元国連難民高等弁務官の緒方貞子さん(1951年度奨学生)もその代表的な方の一人と言えるでしょう。

<メイクアップ>

7名

小泉・小野・工藤・滝口・

福山裕・清水裕・横山 各会員

<ゲスト>



ルキトラック・トリッティマーさん

(米山奨学生)

<本日のスマイル>

14名

<卓話・行事予定>

11月25日(木) 能面師 高津紘一 [タカツコウイチ]
1941年神奈川県平塚市に生まれる。1964年能面師を志す。1987年小田急デパート主催による“高津紘一能面展”。1991年篠山能楽資料館研究員となる。1994年ロータリー文化奨励賞を受賞。2004年各流派の能楽師に用いられた能舞台数が250番を越え、今日に至る。
一紀伊國屋書店 Book Webより抜粋

12月 2日(木) クラブ年次総会
9日(木) 上期情報集会報告
16日(木) クリスマス家族夜間例会

<市内例会変更>

平塚西	11/24(水)	移動
平塚北	11/23(火)	休会(祝日)